

Microsoft Dynamics AXで実現する 個別受注生産／販売管理短期導入ソリューション

中堅・中小製造業における生産管理システム導入は、年率4%を超える伸びが見込まれていません。マイクロソフト社の「Microsoft Dynamics AX」は、中堅中小企業向けの有力な統合ERPパッケージの1つです。当社は、この製品の販売パートナーとして唯一、「個別受注生産ソリューション」を販売し、お客様の業務効率化に寄与しています。当社のもう一方の柱である「販売管理ソリューション」と合わせて、今後も、お客様のニーズに応える機能の拡充と、より低価格で高付加価値のサービス提供を図っていきます。

ワールドワイドのベストソリューション 「Microsoft Dynamics AX」を国内に

マイクロソフト社のMicrosoft Dynamics AXは、会計をコアに、予算、販売、購買、在庫、生産、人事といった豊富な機能を提供するERPパッケージです。同一インストールで複数の業種機能に対応するほか、多言語・多通貨への対応や内部統制対応、IFRS対応といった、企業の基幹業務に必要と思われるほとんどすべての機能を網羅しています(図-1)。36カ国の税制に対応しており、全世界での導入実績が約19,000社と多いのも特徴です。

Microsoft Officeと親和性の高い操作で、ERPに不慣れでも自由なデータ活用が可能です。BIツールを標準装備し、業務データを経営資源として即時に利用で

きるほか、ワークフローや権限管理、ログ管理など、内部統制への対応も考慮されています。このほか、アドオン・カスタマイズの容易性、バージョンアップや法改正への柔軟な対応など、多くの特長を持っています。

中堅・中小の多くの企業で、本格的なERP導入の要望が高まってきています。但し、いわゆるエンタープライズ向けERPの多くは、多機能ゆえ、導入時のセットアップ作業や操作教育に多くの時間とコストが掛かりがちです。一方で小規模企業向けの安価なパッケージでは、導入しやすいものの、将来の業務拡大を考えると機能が十分とはいえず、カスタマイズが行えないパッケージも多いことから、変化する企業ニーズに十分に 대응することができません。

ライセンスで会計、販売から生産まで全機能が利用できるため、コストに厳しい中堅・中小企業にも最適なERPといえます。加えて、保守費用もライセンス費用の16%と比較的安価で、運用を含めたTCO削減に大きく貢献します。

当社は、日本国内販売間もない2007年から取り扱いを開始し、2008年には、マイクロソフト社とのパートナー契約を締結しました。以降、生産管理と販売管理を柱としてDynamics AXの導入・アドオン開発を進めてきました。

中でも、当社が強みを発揮しているのが、Dynamics AX 生産管理に独自のテンプレートを実装した「個別受注生産ソリューション」です。当社は、Dynamics AXで個別受注生産向けのソリューションを提供している、唯一のパートナー企業になります。

製番による一貫した管理と 原価把握を実現した 「個別受注生産ソリューション」

個別受注生産ソリューションは、製番管理を基本とし、生産用機械などの量産品ではない一品一様の製品(特注品)を生産・販売する業務をサポートするものです。

個別受注生産ソリューションのポイントは、「製番連携」、「製番別原価管理」、「設計連携」の3つに集約されます。

Dynamics AXは、大企業までサポートする多くの機能を持つと同時に、容易な操作性と導入のしやすさ、柔軟なカスタマイズ性を備えており、企業の規模を問わず導入可能なERPです。また、業種ごとのテンプレートを持ち、単



図-1 Microsoft Dynamics AXの主な機能

(1) 受注から製造、出荷までの全工程を製番連携

Dynamics AXでは、受注時に製番を登録し、各工程を製番に紐づけて管理できます。当社は、この標準機能を拡張し、製番情報の入力簡素化、工程間での製番情報の引き継ぎ強化などで利便性を大幅に向上させ、全工程にまたがった製番による作業管理を可能にしました。当社の製番連携は、製番運用の手間を軽減した製番のライフサイクル管理を実現します。

(2) 製番毎の原価実績をタイムリーに取得

Dynamics AXでは、受注から計上までの各工程において、仕訳を自動生成します。これにより製造途中であっても原価の把握が可能で、さらに当社の製番別原価管理では、製番連携により紐づけられている製番をすべての仕訳情報に付加することが可能となるため、製番・工程毎の製造原価をタイムリーに把握することができま

(3) 設計システムと生産管理のシームレスな連携

個別受注生産では、受注後に設計を行うため、リードタイムの長い部品(足長品)の先行手配が必要になる場合があります。そして製造工程以降も、しばしば設計変更が発生します。設計システムと生産管理システムが切り離されているシステムでは、全設計の完了後にBOM(構成表)を登録することとなり、足長品の先行手配ができません。また設計変更の都度、新たにBOMを登録することから、設計情報の整

合性確保が難しく、納品後の保守管理や、製品原価の把握、部品の共通化や再利用などを困難にしていました。

当社は、CADやPDM(設計管理システム)で作成したBOMデータをDynamics AXに連携することで、BOMの登録作業を不要にし、設計完成前の部分的なBOM連携を可能としました。これにより足長品の先行手配が可能になり、設計変更に対してもバージョン管理による設計差分の反映が可能となることで、設計情報と生産管理との乖離をなくし、精度の高い原価管理が実現できます。

このように個別受注生産ソリューションは、個別受注生産の諸課題を解決し、企業の業務改善と生産性向上を実現します。本ソリューションはこのほど、最新バージョンであるDynamics AX 2012R2版として機能強化を実施しました。基本的なコンセプトはそのままに、製番管理機能を強化し、2012R2の新しい機能にも対応しました。

機能向上と短期導入ソリューションでお客様の更なるニーズに応える

これまで、製番別原価管理に重点を置いた開発を進めてきましたが、今後は見積や生産計画など、さらに機能を充実さ

表-1 当社の代表的な導入例

No.	会社概要	業種	業務	リリース時期	評価ポイント
①	生産用機械製造会社	製造	生産管理	2013年3月	・個別受注生産 ・製番管理 ・PDM連携
②	照明機器製造会社	製造	生産管理	2010年3月	・個別受注生産 ・製番管理
③	機械部品卸売販売会社	流通	販売管理 会計	2011年3月	・グローバル対応 ・滞留在庫管理 ・加工
④	鋼材卸売販売会社	流通	販売管理	2014年3月	・鋼材専門商社

せていく予定です。また中堅・中小製造業のお客様の多くが、近年、海外進出を視野に入れており、Dynamics AXの特長であるグローバル対応の強みを活かして、製造業の海外進出をサポートする環境を提供するなど、お客様のニーズの変化にも応えていく考えです。

当社では、専門商社向けの「販売管理ソリューション」も手掛けており、個別受注生産ソリューションと合わせて2本柱としています。販売管理ソリューションでは、表-1の導入事例④にあるように、鋼材販売商社などへの導入実績をベースにした専門性の高い商社へ向けたテンプレートを開発し、専門商社向けソリューションとして展開していきます。また並行して、輸出入企業に向けたテンプレートもラインアップに加えていきたいと考えています。

また、低価格・短期間での導入という、システム導入の大命題にも積極的に取り組んでいきます。中規模企業がより導入しやすい「簡単導入パック」や「短期導入テンプレート」などのソリューションを整備し、低価格・短期間で導入可能な環境を提供しつつ、クラウド対応なども検討していきます。

これらの定型のソリューションの提供と併せて、今まで培った当社のノウハウを活かし、お客様の要望に合わせたアドオン開発も実施することで、より使いやすく業務効率の向上が図れるトータルソリューションの提供を目指していきます。

(SIソリューション事業部 藤本 栄吉)

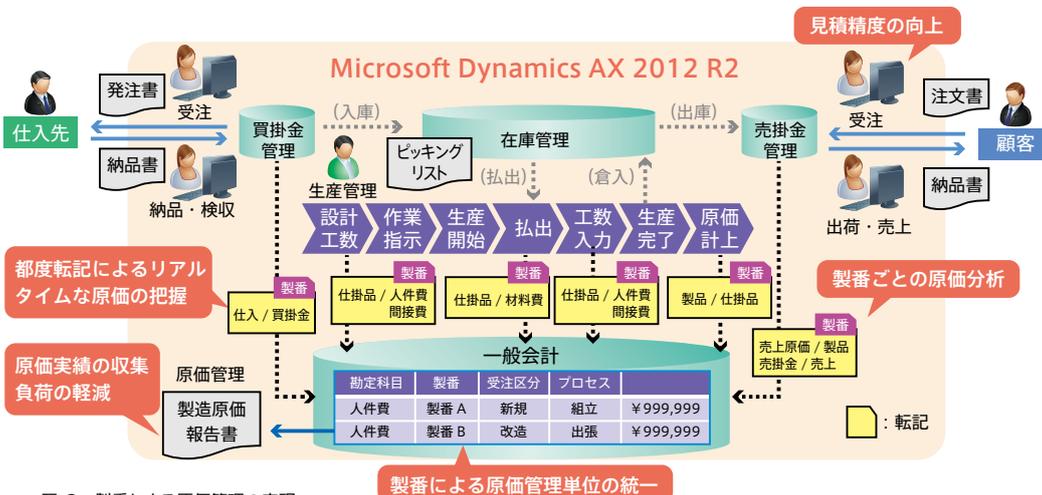


図-2 製番による原価管理の実現